



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 株式会社エフテック 上場取引所 東
コード番号 7212 URL <https://www.ftech.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 若林 圭 (TEL) 0480-85-5211
定時株主総会開催予定日 2025年6月19日 配当支払開始予定日 2025年6月20日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月19日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	300,831	0.7	5,481	47.8	3,047	1.5	△6,925	—
2024年3月期	298,759	14.4	3,708	81.9	3,001	56.3	1,683	△2.9

(注) 包括利益 2025年3月期 △6,570百万円(—%) 2024年3月期 7,700百万円(33.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△372.97	—	△12.9	1.7	1.8
2024年3月期	90.62	—	3.2	1.6	1.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 146百万円 2024年3月期 600百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	177,555	64,246	29.0	2,774.28
2024年3月期	191,772	71,742	29.1	3,006.59

(参考) 自己資本 2025年3月期 51,512百万円 2024年3月期 55,825百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	14,757	△7,871	△5,728	14,256
2024年3月期	19,466	△8,902	△4,263	12,204

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	374	22.1	0.7
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	374	—	0.7
2026年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00	—	—	—

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	296,000	△1.6	8,000	45.9	6,200	103.5	3,300	—	177.73

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期	18,712,244株	2024年3月期	18,712,244株
② 期末自己株式数	2025年3月期	144,421株	2024年3月期	144,371株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	18,567,845株	2024年3月期	18,575,881株

- (注) 1. 期末自己株式には、「役員向け株式給付信託」により当該信託が保有する当社株式 (2025年3月期末110,500株、2024年3月期末110,500株) を加算しております。
2. 期中平均株式数は、自己名義所有株式分を控除する他、「役員向け株式給付信託」により当該信託が保有する当社株式 (2025年3月期末110,500株、2024年3月期末102,491株) を控除して算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	34,789	△2.0	△1,188	—	539	△82.0	△548	—
2024年3月期	35,481	10.1	1,289	117.9	2,992	△10.1	1,621	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△29.49	—
2024年3月期	87.16	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	64,613	24,041	37.2	1,292.73
2024年3月期	56,363	25,413	45.1	1,366.50

(参考) 自己資本 2025年3月期 24,041百万円 2024年3月期 25,413百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく変化する可能性があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会について)

2025年5月14日開催予定のアナリスト向け決算説明会にて使用する決算説明資料は、開始時間に合わせまして当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. その他	13
(1) 役員の異動	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、中東・ウクライナ情勢の長期化、資源・エネルギー価格の高止まり、米国新政権の政策動向による影響など、先行きは極めて不透明な状況が続きました。自動車業界においては、米国新政権が保護主義的な関税政策やEV普及策の撤回を進めており、完成車メーカーが戦略を軌道修正する動きがみられました。中国や東南アジアでは、中国系EVメーカーの勢いが継続しており、日・欧米系メーカーの販売不振が続きました。業界情勢の今後の動きは不透明であり、先行きの予測は極めて難しくなっております。

こうした事業環境下、当社グループは、第15次中期経営計画の全社方針として、「稼ぐ力を向上させ持続的に成長し社会に貢献する」を掲げ、「Back to Basics」と「Challenge for New」の基本方針に沿い、「原価低減活動の徹底」と「売価改定交渉」の2つのアプローチを攻めの姿勢で取り組みました。米国などの課題拠点は生産効率等の改善を継続するとともに、各種コストの負担増について価格転嫁を進めました。中国では得意先の生産減へ適切に対応するため要員数の適正化や固定資産の減損により事業の構造改革を完了させました。

こうした活動のもと当社グループの当連結会計年度の業績は、北米においては新規受注製品の量産効果や主要得意先との売価改定交渉の合意などプラス要素がありましたが、中国においては希望退職者の募集費用(1,127百万円)や固定資産の減損損失(7,781百万円)の計上があり、売上高は300,831百万円(前期比0.7%増)、営業利益は5,481百万円(前期比47.8%増)、経常利益は3,047百万円(前期比1.5%増)、親会社株主に帰属する当期純損失は6,925百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純利益1,683百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

主要得意先の生産台数が回復基調にあることなどにより、売上高は30,100百万円(前期比1.7%減)となりましたが、損益面は北米のターンアラウンドに向けたコンサルティング費用の計上や技術収入の減少などにより、営業損失1,093百万円(前期は営業利益1,352百万円)となりました。

(北米)

主要得意先の生産台数が新機種立上げの量産効果もあり堅調に推移したことや為替の円安影響により、売上高は226,241百万円(前期比9.6%増)となりました。損益面は、増収効果に加えて売価改定の効果により前年同期比で大幅な増益となり、営業利益は8,024百万円(前期比958.3%増)となりました。

(アジア)

主要得意先の生産台数は中国地域において大幅な減産が続いており、売上高は44,489百万円(前期比27.8%減)、営業損失が1,609百万円(前期は営業利益1,511百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、現金及び預金、商品及び製品は増加しましたが、売掛金、機械装置及び運搬具(純額)、中国の減損影響により、前連結会計年度末に比べ14,216百万円減少し、177,555百万円となりました。

負債は、社債、長期借入金が増加しましたが、支払手形及び買掛金、短期借入金、1年以内返済予定長期借入金の減少により、前連結会計年度末に比べ6,720百万円減少し、113,309百万円となりました。

純資産は、利益剰余金、非支配株主持分の減少により、前連結会計年度末に比べ7,496百万円減少し、64,246百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、14,256百万円(前期比16.8%増)となり、前連結会計年度末と比べ2,052百万円増加しました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前連結会計年度に対する増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、14,757百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失5,805百万円、減価償却費14,920百万円、減損損失7,707百万円、棚卸資産の減少2,714百万円によるものであります。

なお、前連結会計年度との比較では、営業活動によるキャッシュ・フローは、19,466百万円の収入から14,757百万円の収入となりました。これは主に、売上債権の減少、棚卸資産の増加、契約負債の減少、仕入債務の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7,871百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出8,043百万円によるものであります。

なお、前連結会計年度との比較では、投資活動によるキャッシュ・フローは、8,902百万円の支出から7,871百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の減少、有形固定資産の売却による収入の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、5,728百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の純減額5,949百万円、長期借入れによる収入12,800百万円、長期借入金の返済による支出の減少13,170百万円によるものであります。

なお、前連結会計年度との比較では、財務活動によるキャッシュ・フローは、4,263百万円の支出から5,728百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の減少、長期借入れによる収入の増加によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第67期 2022年3月期	第68期 2023年3月期	第69期 2024年3月期	第70期 2025年3月期
自己資本比率(%)	28.0	28.4	29.1	29.0
時価ベースの自己資本比率(%)	6.3	7.0	7.4	5.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	36.2	4.2	3.9	4.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	2.2	10.1	6.9	5.3

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の業績見通しにつきましては、米国新政権の通商政策の影響など、先行きが不透明なことを踏まえ、売上は前年度なみを予想するものの、前年度に合意した主要得意先との売価改定交渉や中国事業の構造改革などの効果を織り込み、売上高は296,000百万円、営業利益8,000百万円、経常利益6,200百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,300百万円を見込んでおります。なお、為替レートにつきましては、米ドルは1ドル145円、人民元は20円を前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,204	14,356
受取手形	279	56
売掛金	41,317	34,976
電子記録債権	325	226
商品及び製品	4,423	6,752
仕掛品	7,623	6,751
原材料及び貯蔵品	13,438	14,948
その他	3,502	3,440
貸倒引当金	△44	△13
流動資産合計	83,069	81,495
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,735	20,011
機械装置及び運搬具（純額）	50,507	44,231
金型治工具（純額）	2,646	1,077
土地	6,239	6,107
リース資産（純額）	371	275
建設仮勘定	7,171	5,119
その他（純額）	5,361	4,605
有形固定資産合計	94,033	81,428
無形固定資産		
ソフトウェア	290	538
その他	28	45
無形固定資産合計	319	583
投資その他の資産		
投資有価証券	9,485	9,242
退職給付に係る資産	269	884
繰延税金資産	3,427	2,824
その他	1,167	1,095
投資その他の資産合計	14,350	14,047
固定資産合計	108,702	96,059
資産合計	191,772	177,555

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,902	26,229
短期借入金	38,537	32,481
1年内返済予定の長期借入金	12,782	11,634
リース債務	1,029	868
未払法人税等	769	807
未払金	2,214	2,356
設備関係支払手形	177	147
役員賞与引当金	49	28
その他	8,590	7,493
流動負債合計	92,053	82,047
固定負債		
社債	—	2,000
長期借入金	22,043	24,139
リース債務	1,671	1,468
繰延税金負債	2,994	2,569
役員退職慰労引当金	56	61
退職給付に係る負債	956	793
負ののれん	28	22
その他	226	206
固定負債合計	27,975	31,262
負債合計	120,029	113,309
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,790	6,790
資本剰余金	6,404	6,427
利益剰余金	29,288	21,989
自己株式	△79	△79
株主資本合計	42,404	35,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,154	698
繰延ヘッジ損益	237	222
為替換算調整勘定	11,937	14,667
退職給付に係る調整累計額	92	796
その他の包括利益累計額合計	13,421	16,385
非支配株主持分	15,916	12,733
純資産合計	71,742	64,246
負債純資産合計	191,772	177,555

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	298,759	300,831
売上原価	276,435	275,501
売上総利益	22,323	25,329
販売費及び一般管理費	18,615	19,848
営業利益	3,708	5,481
営業外収益		
受取利息	149	185
受取配当金	69	103
持分法による投資利益	600	146
為替差益	1,232	—
その他	276	360
営業外収益合計	2,328	796
営業外費用		
支払利息	2,825	2,786
為替差損	—	390
その他	209	53
営業外費用合計	3,034	3,230
経常利益	3,001	3,047
特別利益		
固定資産売却益	14	64
持分変動利益	157	—
その他	—	1
特別利益合計	172	65
特別損失		
固定資産売却損	3	—
固定資産除却損	69	83
減損損失	—	7,707
特別退職金	—	1,127
特別損失合計	73	8,918
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	3,100	△5,805
法人税、住民税及び事業税	3,139	2,945
法人税等調整額	△1,662	798
法人税等合計	1,477	3,744
当期純利益又は当期純損失(△)	1,623	△9,549
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,683	△6,925
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△59	△2,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	676	△428
繰延ヘッジ損益	△153	△15
為替換算調整勘定	5,198	2,486
退職給付に係る調整額	143	705
持分法適用会社に対する持分相当額	211	230
その他の包括利益合計	6,076	2,979
包括利益	7,700	△6,570
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,509	△3,962
非支配株主に係る包括利益	1,190	△2,608

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,790	6,733	27,979	△60	41,443
当期変動額					
剰余金の配当			△374		△374
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△)			1,683		1,683
自己株式の取得				△18	△18
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動		△329			△329
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)					
当期変動額合計	—	△329	1,309	△18	960
当期末残高	6,790	6,404	29,288	△79	42,404

	その他の包括利益累計額					非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	543	386	7,731	△65	8,595	14,717	64,756
当期変動額							
剰余金の配当							△374
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親 会社株主に帰属する 当期純損失(△)							1,683
自己株式の取得							△18
非支配株主との取引 に係る親会社の持分 変動							△329
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	611	△149	4,205	158	4,826	1,198	6,025
当期変動額合計	611	△149	4,205	158	4,826	1,198	6,985
当期末残高	1,154	237	11,937	92	13,421	15,916	71,742

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	6,790	6,404	29,288	△79	42,404
当期変動額					
剰余金の配当			△374		△374
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△6,925		△6,925
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		22			22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	－	22	△7,299	△0	△7,276
当期末残高	6,790	6,427	21,989	△79	35,127

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,154	237	11,937	92	13,421	15,916	71,742
当期変動額							
剰余金の配当							△374
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)							△6,925
自己株式の取得							△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							22
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△455	△15	2,730	703	2,963	△3,182	△219
当期変動額合計	△455	△15	2,730	703	2,963	△3,182	△7,496
当期末残高	698	222	14,667	796	16,385	12,733	64,246

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	3,100	△5,805
減価償却費	14,559	14,920
減損損失	—	7,707
持分変動損益(△は益)	△157	—
のれん償却額	△5	△5
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	81	47
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	5
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△36	△20
受取利息及び受取配当金	△219	△288
支払利息	2,825	2,786
為替差損益(△は益)	△854	136
持分法による投資損益(△は益)	△600	△146
有形固定資産売却損益(△は益)	△11	△64
有形固定資産除却損	69	83
売上債権の増減額(△は増加)	△827	7,323
棚卸資産の増減額(△は増加)	2,440	△2,714
仕入債務の増減額(△は減少)	1,926	△2,015
契約負債の増減額(△は減少)	701	△1,279
未収入金の増減額(△は増加)	211	1,208
その他	1,759	△890
小計	24,966	20,986
利息及び配当金の受取額	256	346
利息の支払額	△2,816	△2,802
法人税等の支払額	△2,940	△3,772
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,466	14,757
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,809	△8,043
有形固定資産の売却による収入	70	354
無形固定資産の取得による支出	△57	△54
投資有価証券の取得による支出	△164	△80
定期預金の預入による支出	—	△100
その他	57	52
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,902	△7,871
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	7,616	△5,949
長期借入れによる収入	3,400	12,800
長期借入金の返済による支出	△13,562	△13,170
社債の発行による収入	—	2,000
自己株式の取得による支出	△18	△0
配当金の支払額	△373	△374
非支配株主への配当金の支払額	△306	△236
リース債務の返済による支出	△1,017	△539
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△315
その他	—	58
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,263	△5,728
現金及び現金同等物に係る換算差額	413	894
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,712	2,052
現金及び現金同等物の期首残高	5,491	12,204
現金及び現金同等物の期末残高	※1 12,204	※1 14,256

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
現金及び預金	12,204百万円	14,356百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	－ 〃	△100 〃
現金及び現金同等物	12,204百万円	14,256百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、自動車部品等を生産・販売しており、当連結会計年度末現在、国内においては当社を含め4社が、海外においては北米6社、アジア9社の、各地域の各現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人は各々独立した経営単位であり、各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、及び「アジア」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益(のれん償却前)ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	30,612	206,501	61,645	298,759
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,231	1,611	2,915	15,759
計	41,844	208,113	64,560	314,518
セグメント利益	1,352	758	1,511	3,622
セグメント資産	74,877	114,086	49,148	238,112

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	30,100	226,241	44,489	300,831
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,788	1,768	3,611	16,167
計	40,888	228,009	48,100	316,999
セグメント利益又は損失(△)	△1,093	8,024	△1,609	5,321
セグメント資産	82,925	111,439	37,611	231,975

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	314,518	316,999
セグメント間取引消去	△15,759	△16,167
連結財務諸表の売上高	298,759	300,831

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,622	5,321
セグメント間取引消去	85	160
連結財務諸表の営業利益	3,708	5,481

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	238,112	231,975
セグメント間取引消去	△46,335	△54,415
その他の調整額	△5	△4
連結財務諸表の資産合計	191,772	177,555

【報告セグメントごとの固定資産の減損に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	日本	北米	アジア		
減損損失	33	—	7,781	△107	7,707

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,006円59銭	2,774円28銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	90円62銭	△372円97銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在していないため記載しておりません。
2. 2021年3月期第2四半期より「役員向け株式給付信託」を通じて当社の株式を取得しており、当該信託が保有する当社株式を「1株当たり当期純利益又は1株当たりの当期純損失(△)」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
3. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(百万円)	1,683	△6,925
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(百万円)	1,683	△6,925
期中平均株式数(千株)	18,575	18,567
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	—
(うち転換社債型新株予約権付社債(千株))	(—)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の異動

2025年1月30日の「執行役員の異動及び委嘱事項の変更並びに国内外拠点長の異動に関するお知らせ」で公表いたしました内容に相違ありません。